

子どもの健全育成と、SDGsの目標のうち『貧困をなくそう』『すべての人に健康と福祉を』『質の高い教育をみんなに』の実現に資する活動への支援

「わいわい食堂フードバンク」事業

新型コロナ禍などで困窮する人々のために、子ども食堂やフードバンク活動に乗り出す

女性や子どもたちの居場所づくり、社会的弱者や生活困窮者のための生活支援に取り組んできた歴史ある団体が、規格外野菜や賞味期限切れで廃棄される多くの食料品などを利用し、新型コロナ禍などで苦しい生活を送っている地域の人々を支援することができないかと考え、地域・子ども食堂の実施とフードバンク・フードパントリーの体制づくりを行った。



地域・子ども食堂「わいわい食堂」と提供する食事を調理するボランティア



10年ほど前から懸案となっていた子ども食堂の開設に踏み切る

1948年に広島県呉市で創立した一般財団法人「呉YWCA」は、キリスト教の精神を基盤とする国際団体として、アットホームな雰囲気の本造の建物で、人々が学び集える場所を提供してきた。

女性と子ども、障がい者、社会的弱者の支援を掲げる当法人では、10年ほど前から理事会などで子ども食堂の開設がテーマとして取り上げられてきた。しかし、運営の担い手、食材の調達、開催日、必要とする人々への周知活動など、解決しなければならない課題が山積みで、なかなか具体的な一歩を踏み出せないでいたが、3年前、新型コロナウイルスの蔓延に伴う混乱の中、家に閉じこもりがちな高齢者、子どもたち、生活困窮者のために、今こそ一歩を踏み出すときだとの思いが強くなった。そこで、従前か

ら実施していた不登校の子どもたちのための食事会「フリースペース夕食」を組み込んで、新たに「わいわい食堂」として立ち上げ、それと並行してフードバンク事業も実施することにした。

既存の子ども食堂の見学、呉市の子育て支援課や社会福祉保健課などの関係部署への相談、フードバンクについての研修などを行ったうえで、スーパーマーケットから廃棄予定の食料品を引き取ることができるようになったため、2021年12月に地域・子ども食堂「わいわい食堂」をオープンする運びとなった。さらに、食品関連企業や既存フードバンクから提供された食品、一般の方からの寄贈された食品を福祉施設・団体などに渡すフードバンクとしての活動と、必要とされる方々に直接渡すフードパントリー（食糧庫）としての活動ができるようになった。

困ったときに駆け込むことのできるセーフスペースとしての子ども食堂

現在、わいわい食堂は毎月第2土曜（11～15時）に開催し、参加者は15～40名となっている。また、第4土曜（18～20時）には夕食も開いている。そこには、10～20名の参加者が集まった。フードバンク事業としては、ホームレス支援団体・児童養護施設・他団体の子ども食堂などへの物資の提供、地域・子ども食堂のためのフードドライブ（家庭で使いきれない食品を寄贈）の実施、さらに女性の自立支援のためのキッチン整備なども行っている。

同法人が運営する地域・子ども食堂は、ただ単にご飯を食べにくるだけの場所ではなく、人と知り合ったり、交流したりする場所として開設されている。保護者のなかには、「子ども食堂＝貧困家庭」といったイメージを強く持つ方がいて、子どもが参加したいと思っても嫌がるケースも見受

けられる。そういった社会の偏見を無くし、本当に困ったときや助けを求めたいときに駆け込むことのできるセーフスペースであり続けたいと考えている。わいわい食堂では、ご飯を食べ終わった後に母親と子どもたちがカフェスペースで絵本を読む光景が見られたり、高校生が一人で調理ボランティアに参加してくれたり、食堂に来る道の途中子どもとの会話をゆっくり楽しむ時間となっていると話す母子世帯の母親がいる。

POSCの助成は、わいわい食堂で提供する食材の購入費用、フードバンクやフードドライブの運営費用などに役立っている。新型コロナ禍の中、対面で食堂を実施することに対して危惧する声もあったというが、集う人たちの笑顔を見たり、ここに来るのが楽しみといった声を聞いたりすることで、地域・子ども食堂の持つ「場の力」をひしひしと感じている。



子どもたちへ配布するお菓子と高校生も参加した調理ボランティア



助成団体: 一般財団法人 呉YWCA

<https://kureywca.jimdofree.com/>



これからの活動のための確実な基盤整備とシステム構築ができました

誰もが生きることによって希望が持てる社会と地域の実現のために、まずは食の確保が必要ですが、助成金のおかげで栄養に富んだ食事を提供できました。またボランティアに興味がありながら、なかなか参加できなかった人たちも参加してくれるようになりました。今回整えた環境を継続し、女性と子ども、社会的弱者、生活困窮者の支援に活用して参ります。

一般財団法人 呉YWCA
代表理事 永富 彌古さん